

第22回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成22年2月

応募者名：鳥取県県土整備部

事業の名称：街路上町松並線(大工町工区)整備事業

実施都市名：鳥取県鳥取市

事業目的

当該道路周辺は、宅地、店舗はもとより文教施設も数多く、通勤通学の自転車や歩行者が多い路線であり、その一部は鳥取市交通バリアフリー基本構想の重点整備地区に位置づけられている。

当事業では、歩道幅員が狭く、利用者が危険な状況にさらされている区間について、上記バリアフリー構想を踏まえ、利用者の安全、円滑な交通の確保、都市景観の向上を図ることを目的とする。

事業概要

事業名：街路上町松並線(大工町工区)整備事業

路線名：鳥取都市計画道路3・4・4号上町松並線

事業箇所：鳥取市

事業延長：L=566m

幅員：W=18.0m

(車道3.0m×2車線、停車帯1.5m×2、歩道4.5m×2)

総事業費：約34億円

事業期間：平成10年度～平成20年度

本事業は、都市計画道路上町松並線のうち、既設歩道幅員が1m程度と狭く、安全・円滑な交通に支障をきたしている区間566mについて、道路拡幅を行ったものである。

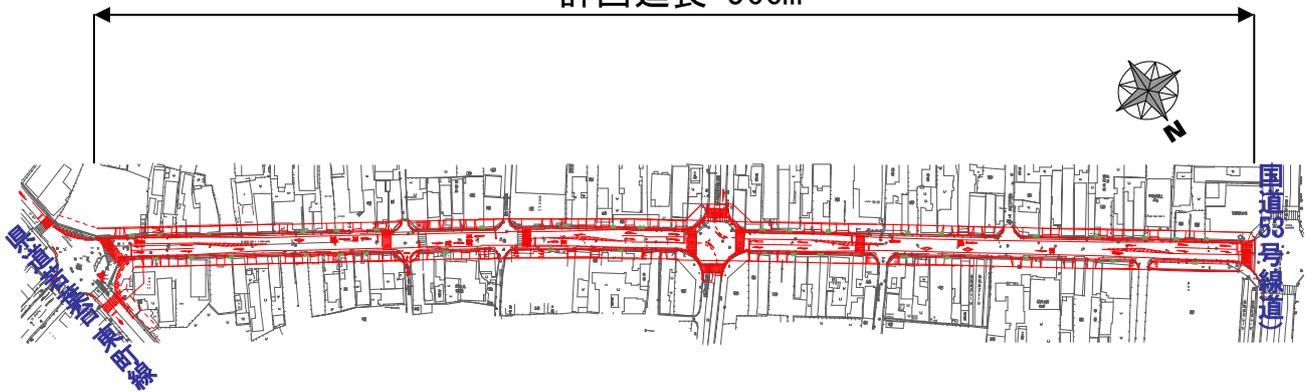
道路拡幅にあわせて電線共同溝を整備し、電線類の地中化と沿道緑化を進め、バリアフリー化と都市景観の向上を図り、豊かな都市空間の創出を行った。

事業位置図

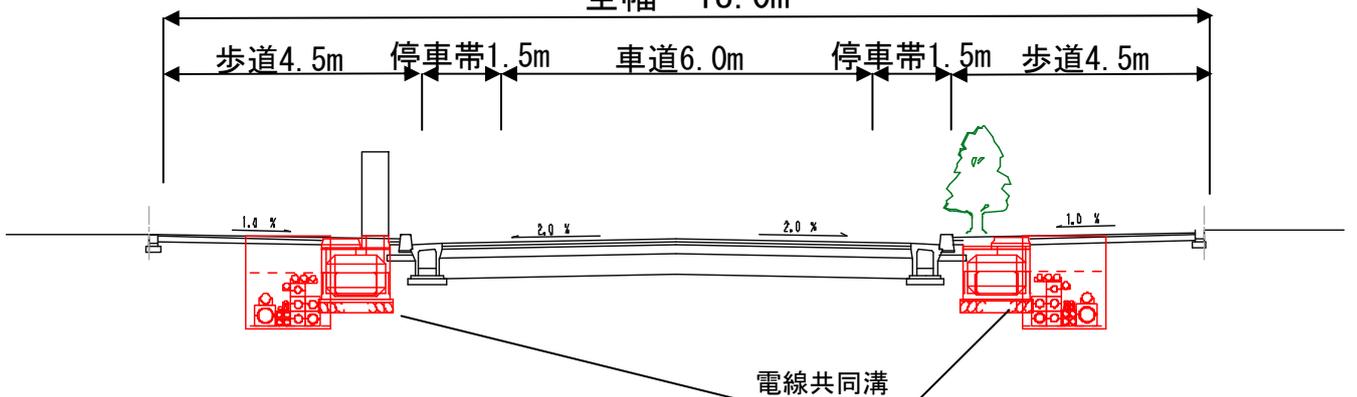


全体図(平面図・側面図・横断面図)

計画延長 566m



全幅 18.0m



上町松並線(大工町工区)の整備効果アピール資料

○事業概要

事業名:街路上町松並線(大工町工区)整備事業
 路線名:鳥取都市計画道路3・4・4号上町松並線
 事業箇所:鳥取市大工町頭～鳥取市上魚町
 事業延長:L=566m
 幅員:W=18.0m
 総事業費:約34億円
 事業期間:平成10年度～平成20年度

○整備効果(定量的)

- ・バリアフリー化率の向上:77.2%→82.6%
 (鳥取駅バリアフリー重点整備地区内県管理道路)
- ・旅行速度の向上:24.6km/h→25.2km/h

○整備効果(定性的)

- ・安全で安心して通行できる快適な歩道環境の整備
- ・無電柱化による都市景観の向上
- ・排水性舗装による騒音の低減
- ・沿道に位置する明治時代の商家を「城下町とっとり交流館高砂屋」として整備し、農産物市場を開催するなど、活気を取り戻す活動が始まっている。



城下町とっとり交流館 高砂屋



高砂屋で行われた農産物市

新鮮!安全!!安心
有機農産物いかが?

「有機農産物の生産者を育てるために、鳥取県に有機農産物生産者協会の学生たち」

初回は6月9日は、鳥取市で、新鮮な有機農産物の生産者から直接購入できる「有機農産物市」を開催し、市民の関心を高める。また、有機農産物の生産者から直接購入できる「有機農産物市」を開催し、市民の関心を高める。また、有機農産物の生産者から直接購入できる「有機農産物市」を開催し、市民の関心を高める。

生産者と消費者つなぐパイプ役
鳥取環境大生が産直市 【初回は9日、高砂屋で月1回】

鳥取環境大学(鳥取市)の学生たちが、鳥取市で「有機農産物市」を開催し、市民の関心を高める。また、有機農産物の生産者から直接購入できる「有機農産物市」を開催し、市民の関心を高める。

平成19年6月7日 日本海新聞

事業前写真

平成15年6月撮影



平成15年6月撮影

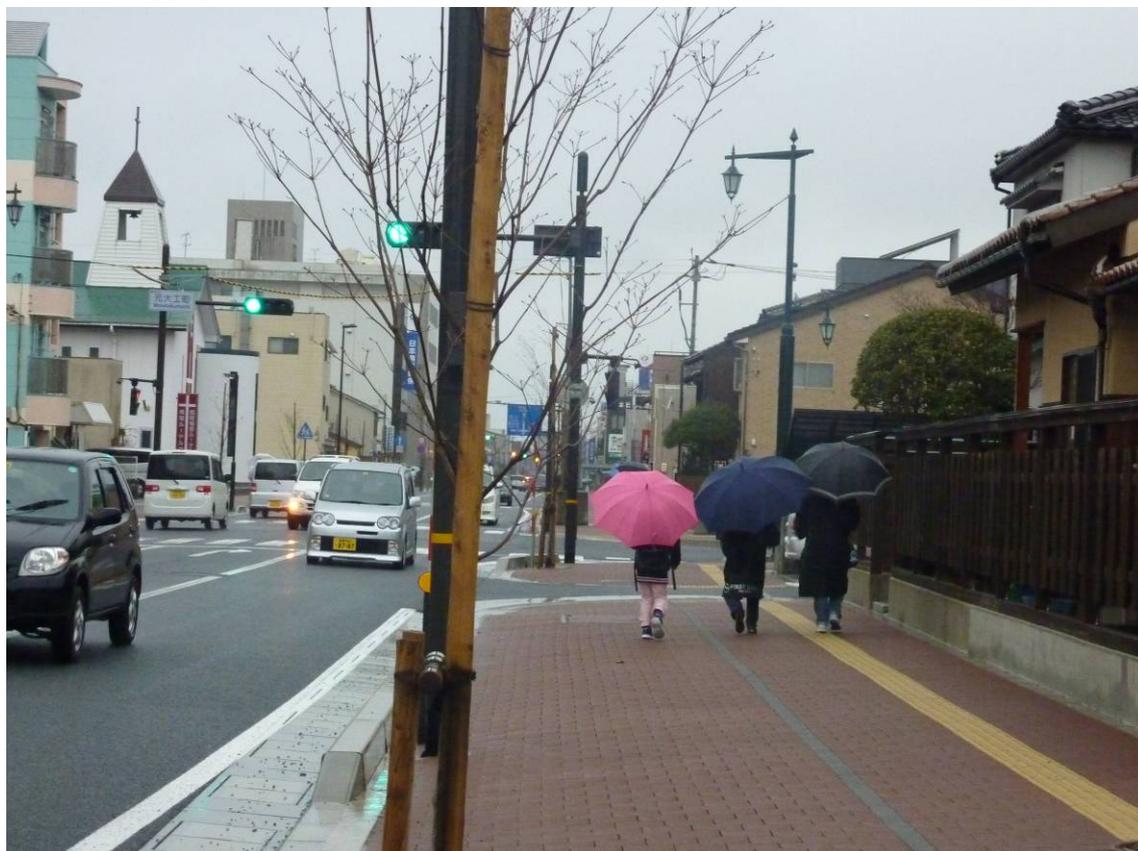


平成15年6月撮影



事業後写真

平成22年2月撮影



平成21年4月撮影



平成21年4月撮影

